

高橋 正和 理事長



たかはし・まさかず／2005年獨協医科大学卒業。北海道大学医学部第3内科入局。北大病院、札幌北辰病院などを経て、13年同院勤務。14年4月から現職。日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医、日本ヘリコバクター学会認定ピロリ菌感染症認定医。

内視鏡専門サイトを開設。 患者の不安払拭に努める

長年に渡り、地域に根づいた医療を展開する「高台内科クリニック」。2代目となる高橋正和院長は、生活習慣病を中心とした内科全般に精通。特に内視鏡検査には定評があり、年間の施術は200例を超える。検査は高精度で極細の最新機器を使う。もともと苦痛の少ない検査と精度の高い診断には評価を得ているが、毎週北海道大学病院でおこなわれるカンファレンスにも参加するなど、研鑽を積んでいる。

2016年4月には、患者の疑問や不安払拭を目的に内視鏡検査の流れや費用の目安などをまとめた専門サイト (<http://takadai-naishiko.jp/>) を開設。今年2月に、さらなる内容充実を目指し、高橋院長が解説する治療動画や、胃がんの原因であるピロリ菌の詳細ページも追加。「専門サイトを見た患者さんが、検査を受けてみようと思うきっかけになれば」と話す高橋院長。



患者は北広島市内はもちろん札幌や千歳からも訪れている